

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年 月 日

団体名 年の差サロン

代表者 黒木 あい子

構成員 10 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

子育て中の親子と高齢者のふれあいの場を作る事

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
7/29	額田マツ	小学生と 地域高齢者	12人	夏休みの宿題を教える等、
11/14	会員宅	才塾学見親子 地域高齢者	10人	お茶 食事を共にしながら 世代を超えた交流をした。
1/29	生平町公民館	"	20人	"
3/13	会員宅	"	15人	"

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

子育て中の親子、子に、1対1同年代同士の学びの場、親以外の大人との交流の場、
母に、1対1相談やリラックスできる場、高齢者にとっては、普段関わる事がない世代
と話す事で生活の中で身がゆかるといった。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

以前は岡崎市全域で活動していたが、コロナ中に子ども育ち、会員^地の域に
1対1活動している。規模は小さくなったが、より濃い関わりが出来るようになった。
高入れは他の地域の方で、
裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。 行っている。